

通訳案内士試験 2次面接推定問題（抜粋）

※注：以下は受講日までご覧にならないでください。

I スピーチテーマ

歴史

明治維新 古事記 百舌鳥古市古墳群 隠れキリシタン

伝統文化

相撲 千羽鶴 里山

年中行事

桃の節句 桜前線 風鈴

食文化

おでん まんじゅう たい焼 ご当地B級グルメ 卵かけご飯 味噌田楽 お好み焼

観光地

桜島 軽井沢 金沢 天橋立 阿蘇

観光

カプセルホテル 道の駅 秋田竿灯まつり アニメやコミックの聖地 国定公園

現代社会

ゴミの分別 ラッシュアワー メイドカフェ 宅配ボックス ビアガーデン

時事

計画運休 消費税増税 テレワーク タピオカドリンク 気象警報 分煙

Ⅱ 通訳内容（推定）

①紅葉

日本は四季がはっきりしており、特に紅葉狩りは秋の風物詩で、観光客にも人気です。秋は寒暖の差が大きく、日差しが強いほうが鮮やかに色づきます。紅葉の名所として知られるのは、奥入瀬や日光、箱根そして京都などがあり、シーズンには観光客でにぎわいます。

※訪日客を連れて日光に来たが、紅葉の時期を過ぎていた。

②箱根

箱根は東京からのアクセスがよく、内外からの観光客にも非常に人気があります。温泉だけではなく、芦ノ湖遊覧、森林浴、ロープウェイによる観光など、様々なアクティビティが楽しめます。また富士山の素晴らしい眺めや自然そのものも最大の魅力です。

※天候が悪く、富士山も見えず、遊覧船やロープウェイも乗れない。

③寿司

すしは東南アジアを起源とし、平安時代に日本に伝わったとも言われ、当初は保存食として食されました。その後、江戸時代になると屋台で売られるファストフードにもなりました。新鮮な魚やのり、油揚げなど様々な材料があり、地方ごとに異なります。

※家族の中に生ものが苦手な訪日客がいます。（子連れのファミリー客）

④相撲

相撲はもともと神に五穀豊穡を感謝する神事で、鎌倉時代に武士の間に広まり、江戸時代には娯楽となりましたが、今ではプロスポーツとなりました。現在大相撲では力士の国際化が進んでいます。

※大相撲のチケットをなくした。

⑤和服

和服は結婚式や成人式、葬式の時にも着る衣装です。未婚女性は振袖、既婚女性は留袖です。茶会の時に着用するものは「訪問着」と呼びます。また、夏に着る綿の浴衣は帯の結び方は単純です。

※自由時間に母子ともに庭で着物を着て写真を撮りたい。

⑥寿司の種類

寿司は内外を問わず人気の和食で、いろいろな種類があります。小さく握った酢飯の上に新鮮な魚介類を乗せた握りずし、中にネタを入れ、ノリで巻いた巻きずし、器に入った酢飯の上に新鮮なネタや錦糸卵などを乗せたちらし寿司などです。

※レストランで寿司を食べた個人客がぜひ自分でも寿司作りが体験したいという。

⑦お節料理

お節料理は日本の伝統的な正月料理で、漆塗りの重箱に入っています。それぞれの食材には縁起の良い意味が込められています。例えば黒豆は健康、昆布巻きは「よろこぶ」、エビは長寿を意味します。昔は家庭で作るものでしたが、今ではデパートや通信販売で買うこともあります。

※今からお節料理が食べたい。

⑧祭り

日本の祭りは日本のはっきりした四季と関りがあります。春は田植えの豊作を祈る祭り、夏は疫病を退散する祭りや先祖に感謝するお盆、秋は豊作を感謝する祭り、冬には新年を迎える正月などです。このように祭りは日本人の心のよりどころと言えます。

※祭りの山車と盆踊りに参加したい。